

新連載

てんかんセンター巡り ～各地のてんかんセンターを紹介します～

今月号よりてんかんセンター巡りの連載がスタート!!
順次、全国てんかんセンター協議会会員のてんかんセンターをご紹介します。ご期待ください。



JEPICA
Japan Epilepsy Center Association
全国てんかんセンター協議会

第1回

全国てんかんセンター協議会とは？

全国てんかんセンター協議会代表 井上 有史（静岡てんかん・神経医療センター）

てんかんの治療は、まず発作をなくすることを目指します。一部の人には高度な治療が必要となり、かかりつけ医と専門医療機関が連携して行われます。また、他の症状、心理・社会的問題など発作以外の課題がある場合には、関係する専門の医療職が解決のお手伝いをします。

このような専門的チーム医療をスムーズに行うのがてんかんセンターです。てんかんセンターは複数の施設で構成されることもあります。

全国てんかんセンター協議会 (Japan Epilepsy Center Association : JEPICA) は2013年2月に設立されました。現在までに26施設(群)が参加し、次の3つを目標として、地域に根ざした活動を全国で行っています。

医療の質の向上

専門医療機関(三次医療)としての質の向上のために、全国のセンター間で、情報交換、多職種によるケアツールの開発、研

修、調査・研究などを行っています。医療の充実のためには、かかりつけ医療機関(一次医療)および地域の神経学専門医療機関(二次医療)との間の滑らかな連携がもっとも大切で、そのためのシステム構築にも注力しています。医師会や諸学会、当事者団体、行政などと協力し、必要に応じて政策提言も行います。

なお、てんかん診療のアクセスポイントを掲載するてんかん診療ネットワーク事業(<http://www.ecn-japan.com>)を厚生労働省の研究班から引き継いでいます。また、今年度からはじまる国のてんかん地域診療連携体制整備事業にも積極的に関与していきます。

医療を超えた連携

てんかんのある人が抱える問題を解決するためには、福祉、教育、雇用などにかかわる人にてんかん医療を理解してもらい、協調して取り組むことが大切です。そのための連携活動を行います。

情報源としての役割

情報はあらゆる場面で必要とされますが、アクセスできるのは正しい情報とは限りません。適切な情報を、てんかんのある人、周囲の人、関係する専門職、そして一般の人に提

供するために、種々の方法で取り組みます。

てんかんのより良い医療、てんかんのある人のより幸せな生活を支えるためにJEPICAは設立されました。活動にご支援とご協力をお願いします。JEPICAの活動の詳細はホームページ (<http://epilepsycenter.jp>) で紹介しています。

各地のてんかんセンター 登録している会員(主医療機関)のリストです。

北海道大学病院小児グループ	北海道札幌市北区北14条西5丁目
中村記念病院(準)	北海道札幌市中央区南1条西14丁目
東北大学病院	宮城県仙台市青葉区星陵町1-1
土浦協同病院(準)	茨城県土浦市真鍋新町11-7
西新潟中央病院てんかんセンター	新潟県新潟市西区真砂1丁目14番地1
順天堂てんかんセンター	東京都文京区本郷3-1-3
東京医科歯科大学てんかんセンター	東京都文京区湯島1-5-45
東京医科大学八王子医療センター	東京都八王子市館町1163
東京都立小児総合医療センター(準)	東京都府中市武蔵台2-8-29
東京都立神経病院	東京都府中市武蔵台2-6-1
国立精神・神経医療研究センター	東京都小平市小川東町4-1-1
NTT東日本関東病院	東京都品川区東五反田 5-9-22
日本医科大学武蔵小杉病院	神奈川県川崎市中原区小杉町1-396
浅ノ川総合病院てんかんセンター	石川県金沢市小坂町中83
愛知てんかんセンター	愛知県名古屋市千種区今池5-19-12
静岡てんかん・神経医療センター	静岡県静岡市葵区漆山886
聖隷浜松病院てんかんセンター	静岡県浜松市中区住吉2丁目12-12
宇多野病院	京都府京都市右京区鳴滝音戸山町8
近畿大学病院	大阪府大阪狭山市大野東377-2
奈良医療センター	奈良県奈良市七条2-789
岡山大学病院てんかんセンター	岡山県岡山市北区鹿田町2丁目5-1
広島大学病院てんかんセンター	広島県広島市南区霞1-2-3
四国こどもとおとなの医療センター	香川県善通寺市仙遊町2-1-1
九州大学病院	福岡県福岡市東区馬出3-1-1
長崎医療センター	長崎県大村市久原2丁目1001-1
鹿児島大学病院てんかんセンター	鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘8-35-1